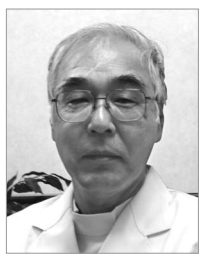
医療法人 耳鼻咽喉科麻生
4133
よいみみく
vol.07
■発行日 2009(平成21)年 9月1日
■発　行
医療法人 耳鼻咽喉科麻生
患者サービス改善委員会
〒007-0840　札幌市東区北40条東1丁目
TEL.011(731)4133　FAX.011(731)4986
http://www.jibiazabu.or.jp/

加齢と「聞こえ」の深い関係
知っておきたい「老人性難聴」

人は誰でも年をとります。年をとると足腰が弱るなどの体力の衰えばかりでなく、生理機能の低下も現れます。生理的年齢変化である『老人性難聴』は2つに分類されます。自分では耳が遠いと思っていない高齢者が聴力検査をしてみたところ、聴力、ことに高音が低下していることがあります。これを「広い意味での老人性難聴」と言います。一方、日頃から耳が不自由だと感じている高齢者が、実際に聴力検査をしてみると、同年代の平均的な聴力よりも低下していることがあります。これを「狭い意味での老人性難聴」と言います。



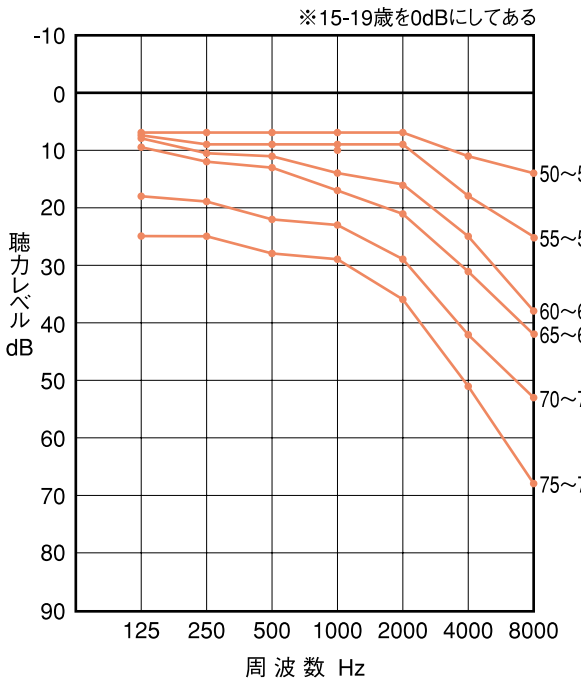
今回の解説
麻生北見病院 院長
山地 誠一

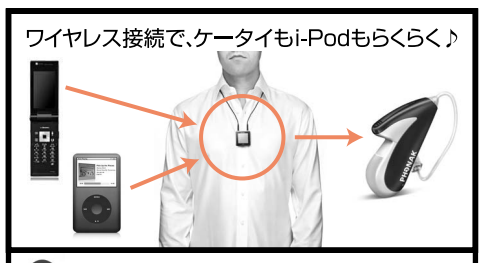
こんな症状が現れたら？ 老人性難聴の症状

聴力の理的年齢変化の症状は、50歳代以降から400Hz以上の高音部が聞きとりにくくなり、60歳代以降からは会話に関係する500～2000Hzも軽減し、70歳を超えると二人に一人は聞きとりにくくなります。(図表1参照)これは、内耳(耳の奥の部分)にある有毛細胞や蝸牛神経が加齢などによって脱落して減少したりするためと言われています。しかし、高齢者でも黒くフサフサした頭髪の人もいれば、若い頃から白髪や抜け毛のため頭髪が薄くなっている人がいるように、減少のスピードには個人差があります。

老人性難聴の症状を持つ方の中には、聞きとりにくさに加えて耳鳴りを訴えることもあります。また中枢にも障害があると、音は聞こえていても言葉がはっきり分からないと訴えることもあります。老人性難聴による実生活での不自由さや、それに伴う影響には、①小さな声や、発音が不明瞭な声は聞きとりにくい。②大きな声や周囲の音が、かん高く響いて困る。③電話をかけたり、電話を受けたりすることが面倒になる。④人と会って話すことが面倒になり、孤独になりやすい。⑤友人・親類や近所の人を訪ねたり、催し物や会合への参加を避けたりする。⑥ラジオやテレビは音量を大きく上げてしまうために、他の人と一緒に楽しめない。⑦家族にすら話しをすることが面倒になる、などがあげられます。

図-1　年齢による聴力の低下(生理的年齢変化)



ワイヤレス接続で、ケータイもi-Podもらくらく♪

麻生補聴器プラザエクセア
札幌店
札幌市東区北40条東1丁目1-31
TEL(011)723-4133
FAX(011)723-2363
年中無休/営業時間　9:00～18:30
北見店
北見市三輪54番地9-1
TEL(0157)22-4133
FAX(0157)23-7178
年中無休/営業時間　9:00～18:00

もしやと思ったら 老人性難聴の検査・治療・予防

●検査

老人性難聴の検査には、純音(音)がどれくらい聞こえるかを調べる『純音聴力検査』と、語音(言葉・単語)がどれくらい聞きとれるかを調べる『語音聴力検査』があります。語音聴力検査では、純音聴力検査に比べて不良のことが多くみられます。

また、内耳の働きを検査する耳音響反射(OAE)や、中枢の機能を調べる聴性脳幹反応(ABR)などの検査も必要に応じて行います。

●治療と予防

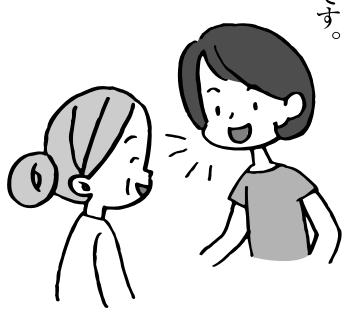
老人性難聴は、薬や手術で治すことはできません。補聴器の装用で改善される場合は、補聴器の適応となり、本人も周囲の人も健やかに生活することが可能になります。

最近、「アンチエイジング」という言葉を耳にすることがあります。アンチエイジング医療とは、加齢の進行をできるだけ遅らせることによって、現れるさまざまな加齢症状を逆行させるために行われる医療のことです。老人性難聴に対するアンチエイジング療法として、栄養療法、サプリメント療法、抗酸化薬療法などが報告されています。カロリー制限やビタミンB12、葉酸が老人性難聴の予防に有効である可能性があると言われていますが、残念ながらまだ確立していません。

不適切な生活習慣は、高血圧症、糖尿病、脂質異常、肥満などの生活習慣病を引き起こすばかりでなく、加齢に伴う老化を加速させます。現在のところ、老人性難聴の予防としては、生活習慣の改善が最も大切と思われます。

●気遣い

高齢者に話しかける時には、①周囲の雑音を避ける。②本人の注意をひきつける。③正面から目の高さで話しかける。④やや大きめの声(補聴器を掛けている時は普通の大きさの声)で話しかける。⑤ゆっくり、はっきり話す。⑥わかりづらい時には別の言い回しを使う。⑦理解したことを確認しながら話を進めていく、などの配慮が必要です。



もっと身近に、「麻生北クリニック」開設にあたって

麻生病院 理事長 大橋正實

北40条東1丁目に耳鼻咽喉科の単科専門病院を開設して丸22年が経ちました。この間、北区・東区をはじめ市内・全道各地の多くの皆様のご支援を受けましたことを深く感謝いたします。

これまで日本の医療機関は、患者のことを考えていない、事務的で機械的な診療をする、威張っている等々、さまざまな形で非難を受けて来ました。しかし、麻生グループでは開院当初より4つの病院理念を掲げ、それまでの医療機関とは違うことを目標に努力してまいりました。その目標理念とは「①私たちは開かれた病院を目指します」「②私たちはあたたかい手、やさしい目、感謝の心を持っています」「③私たちは対話を大切にします」「④私たちは質の高い医療を目指し、努力します」です。

この理念に沿い、土日・祝日診療、平日の夜間診療を行うとともに、市内中央区「麻生28」診療所、道東北見市「耳鼻咽喉科麻生北見病院」に続き、北区屯田に「北クリニック」を開設することとなりました。ご高齢の方や小さなお子様方が徒歩でも来院できるよう思いを込めています。これからも何卒よろしくお願い申し上げます。

ニューフェイス 一問一答

平成21年7月1日に着任された麻生病院の大谷文雄先生に直撃!

麻生病院 医師
大谷 文雄

Q 出身地と経歴について

A 昭和41年に梅の名所偕楽園で知られる茨城県水戸市で生まれました。防衛医科大学校を卒業後、平成6年に自衛隊の人事で北海道に異動。その頃から麻生病院にて研修し、耳鼻咽喉科の基礎を学びました。その後、北大病院の他、道内各地を回り、麻生病院に帰ってきました。

Q 専門分野は？

A 北大での大学院生の時から顔面神経麻痺について研究・臨床をさせていただいております。前の職場でCPAP外来を担当していたこともあり、睡眠時無呼吸症候群も得意分野のひとつです。

Q 診察時に心がけていることは？

A 目の前にいる患者様の訴えを単に聴くのみではなく、患者様の立場にたって、御本人が何を求めているかについて常に考えながら治療にあたるよう努めています。

Q 趣味と特技は？

A 趣味は旅行とおいしいものを食べることです。今年は家族でのんびり欧州をめぐり、各国の地ビールと料理をしっかり堪能してきました。特技はHP制作で、顔面神経麻痺に関しては、自作のHP(Googleで「顔面神経麻痺」を検索するといつも上位にランキングされます)もありますので、ぜひ一度ご覧ください。

耳鼻咽喉科領域の腫瘍あれこれ その症状と治療法

前編

耳鼻咽喉科領域には聴覚、平衡覚、嗅覚、味覚などの感覚器や発生装置といった重要な機能を持った器官がたくさんあります。この領域にできた腫瘍は脳、眼などに近いことから進行すると生命をおびやかす場合も少なくありません。しかし、比較的早くから自覚症状が出やすく早期発見も多いことから、機能障害も最小限で済み、恐ろしいものではありません。2回にわたって、耳鼻咽喉科領域にできる腫瘍についてご紹介します。

今回の解説
麻生病院 診療部長
小笠原 誠

知っておきたい！《耳下腺腫瘍》

●症状

耳下腺は耳の下にある唾液腺（おたふく風邪で腫れる場所）で、その中にできる腫瘍です。腫瘍全体からみれば3％前後で、発生頻度も10万人に1人～3人程度と言われています。耳の下が腫れることで自覚しますが、通常は痛みなどの症状はありません。しかし、耳下腺の中を顔の筋肉を動かしている顔面神経が通っているため、腫瘍が悪性の場合は顔の動きが悪くなる顔面神経麻痺を伴うことがあります。

●検査・治療法

CTやMRIで腫瘍の部位、大きさなどを確認します。良性か悪性かの判定のため細胞診（主要部位に注射器を射して細胞を少量採取）を行うこともあります。

良性でも20年以上の長期経過の後に悪性に変化することもありますので、発見された場合は手術を考えなければいけません。

知っておきたい！《顎下腺腫瘍》

●症状

顎の下の唾液腺である顎下腺は耳下腺に次いで2番目に大きい唾液腺組織で、そこにできる腫瘍が顎下腺腫瘍です。耳下腺腫瘍と同様に通常は痛みを伴いません。

しかし年齢にもよりますが、顎下腺腫瘍の半数以上は悪性と言われているため、急速に大きくなった場合は速やかに医師の診断を受ける必要があります。

●検査・治療法

耳下腺腫瘍と同様にCT、MRI、細胞診などで診断します。耳下腺腫瘍と同じく癌化することがあるので手術が必要な場合があります。

知っておきたい！《聴神経腫瘍》

●症状

内耳（音を感知する感覚器）と脳をつないでいるのが聴神経です。この聴神経にできる腫瘍が聴神経腫瘍です。症状は片方の難聴、耳鳴り、めまいなどがあります。進行すると周りの組織を圧迫するため顔のしびれや顔面神経麻痺などが出現することもあります。症状は徐々に出現することが多いのですが、急な難聴として出現することも少なくなく、最初は突発性難聴やメニエール病と診断されることもあります。

●検査・治療法

CTで内耳道（側頭骨の中の聴神経が通るトンネル）の片方が広がっている場合は聴神経腫瘍が疑われます。またCTでは明らかではなくても聴力検査の結果やABR（音に対する脳波の反応を調べる検査）で疑われる場合があります。このような場合はMRIを撮影すれば確実に診断ができます。

聴神経腫瘍は良性のため小さくて症状が軽い場合は治療をせずに定期的に経過を見る場合（経過観察）もあります。ある程度の大きさがあり症状が強い場合は治療が必要になります。治療方法としては放射線治療か手術治療となります。放射線治療は頭を切らなくても良いのですが、ある程度長期間の継続治療が必要となります。手術の場合は腫瘍が小脳に近いため脳外科での手術となることがあります。

はな君とみみ君 vol.7 ＼せかいせいふくの巻／

歯科口腔外科 ONE POINT ワンポイントアドバイス

あごが鳴る、あごが痛む、口が大きく開かない 顎関節症

顎関節症とは、あご自体やあごの周りに起こる障害の総称です。

原因はさまざまで、くいしばりや歯ぎしりなどの悪習癖、ストレス、かみ合わせの異常などがあげられます。

治療法としては、あごを安静にし、マッサージ、マウスピース、薬などを併用します。あごに異常を感じたら、口腔外科の受診をおすすめします。

Profile

札幌市出身。平成13年北海道大学歯学部卒業。北海道大学口腔顎顔面外科学講座入局。北大病院研修医修了。北大大学院卒業。帯広第一病院や北大病院で診療・研究に従事し現在に至る。

今回の解説
麻生北見病院
歯科口腔外科医師
鎌田　卓

歴史散歩エッセイ あの日あの時 北見市

さわやかなハッカの香りとオホーツクの甘い記憶 北見ハッカ記念館

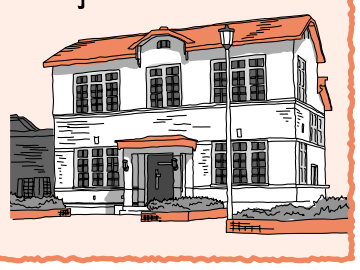
作家・エッセイスト　森　久美子

子どもの頃伯父が網走に住んでいて、年に一度会いに行っていた。長い列車の旅の楽しみは、北見が近づいてきたときに車内で販売される飴だった。涼しさを感じる、青と白の二層に分かれた美しい色合い。流氷をかたどった飴を食べると、さわやかなハッカの香りと甘さが口いっぱいに広がっていった。

北見では明治35年頃からハッカが生産され、全盛期には世界のハッカ市場の70％を占めていたという。昭和初期に立てられたホクレンのハッカ工場が、今は北見ハッカ記念館として、多くの観光客に地域の産業の歴史を伝えている。

北見駅から旭川の方向に10分程歩いたところに、ハッカ記念館と薄荷蒸溜館がある。昨夏訪れたとき、建物が見える前に、風に乗ってほのかにハッカの香りが漂ってきた。前を歩いていた若い女性たちが、「ガムの匂いがするね」と話しているのが聞えた。

ハッカはミントの一種だから、気分をリラックスさせる働きがあるのだろう。清涼感溢れるその香りは、旅の疲れを忘れさせてくれた。敷地の中には何種類かのミントが植えられていて、オホーツクのさわやかな風に揺れていた。



PROFILE　Kumiko Mori
1995年「らいらっく文学賞」入賞。以来、新聞・雑誌にエッセイなどを連載。FMアップル「北の食物研究所」パーソナリティの他、食や育児に関する講演もこなす。新刊の「背信」（共同文化社）他、著書多数。

編集後記

4133第7号をお届けします。老人性難聴では補聴器が重要な役割を果たします。病院での補聴器適合検査後は、購入後も調整をしっかりしてくれる信用できる販売店での購入がおすすめです。

さて今春の話題は何と言っても「豚インフルエンザ」でした。一応収束を見ましたが、今冬に再流行する可能性があるようです。いくら新型でも体の防御能が堅固ならば感染しません。ワクチン接種、うがい・手洗い、十分な休息で予防しましょう。

（患者サービス改善委員会 委員長 依田明治）

AZABU INFORMATION
http://www.jibiazabu.or.jp/

医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生病院
札幌市東区北40条東1丁目1-7
TEL.011（731）4133　FAX.011（731）4986

受付時間	月～金曜日	土・日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00
午後	13:30～16:30	13:30～16:30
夜間	18:00～20:00	休　診

年中無休　夜間診療（月～金 夜8時まで受付）

医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生北見病院
北見市東三輪2丁目54-8
TEL.0157（23）4133　FAX. 0157（23）2138

受付時間	月～金曜日	土・日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00
午後	13:30～16:30	13:30～16:30
夜間	18:00～19:00	休　診

年中無休　夜間診療（月～金 夜7時まで受付）

医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生28
札幌市中央区北5条西27丁目2-3メディック28ビル4階
TEL.011（641）4133　FAX.011（641）4155

受付時間	月～土曜日	日・祝日
午前	9:00～12:30	休　診
午後	14:30～18:00	

※ただし、水曜日9:30～診療開始（9:00受付）
月～土 夜6時まで受付（日・祝日休診）

医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生北クリニック
札幌市北区屯田9条3丁目ー1屯田メディカルモール2階
TEL.011（773）4133　FAX.011（773）1487

受付時間	月～土曜日	日・祝日
午後	14:30～18:00	休　診

月～土 夜6時まで受付（日・祝日休診）